



第17回 スマイル インタビュー



この活動に至った経緯は？

8年前にウエストミュージックジャンプリーを立ち上げ、中四国の各地でライブ活動をしてきました。

その活動の中で、音楽を通じて大竹を元気にしたいと思い、4年前から大竹駅前丸山商店さんの2階を拠点に「大竹賑わし集団Oh! バンブー倶楽部」で活動しています。

Oh! バンブー倶楽部とはどのような活動なのですか？

いろいろなジャンルの音楽を対象としたバンブーライブを月1回開催しており、市内はもとより、県外からも多くの方が参加されています。以前、ビートルズの特集をしましたが大盛況でした。



メローイエローバンド

駅に近く、集いやすいこともありですが、何より大竹の皆さんの楽しんでいる姿を見て、何度もエントリーするのだと、出演者の皆さんから聞いています。

今後の活動は？

生涯学習活動の一環として、軽音楽倶楽部なども行っていますが、映画鑑賞やワークショップの場などに活用できたらと思います。

今の活動を引き続き行いながら、新しい企画として、年齢の高い層をターゲットにした歌声喫茶や、高校生などの軽音楽などの活動の場にもできたらいいと思います。

いろいろな方と音楽で交流できる場として、駅周辺の賑わいづくり、拠点づくりができればと思います。

皆で楽しみ、賑わいを作るために、ぜひ一度お越しください。



バンブーライブ軒先

あとがき

私たち7名が広報広聴特別委員として2年間「市議会だより」の編集に携わってまいりましたが、今号で任期が終了します。

市政の課題や議会での議論など市民の皆様を読みやすく親しみやすい議会だよりの編集に努めてまいりました。一般質問では、文字を大きく読みやすく顔写真を掲載し、議員が市民の皆様の身近に感じて頂けるよう改善してみました。

「大竹市議会報発行内規」を一部改正し編集要領も新たに制定し、より実態に即したものに充実させました。

全国的に批判のありました政務活動費について委員会として「ホームページで公開」するよう申し入れを行い実現しました。

一方で、広聴活動についての取り組みに課題を残しています。

「市民の皆様と議会の架け橋」に私たちの編集活動が皆様のお役立ちになれたでしょうか？

次号から新しく選任された委員が編集にあたります。今後とも、よろしくお願いいたします。



広報広聴特別委員

委員長
副委員長

山崎 年一
和田 芳弘
末広 和基
賀屋 幸治
北地 一久
西村 啓
日域 究

市議会だよりは市のホームページにも掲載しています。

発行・平成29年8月1日 大竹市議会

広島県大竹市小方一丁目11-1

TEL

0827-5912183